

ふくい街角景気速報

(平成28年2月分)

調査期間 平成28年2月10日～24日 (回答率：90%)

概況

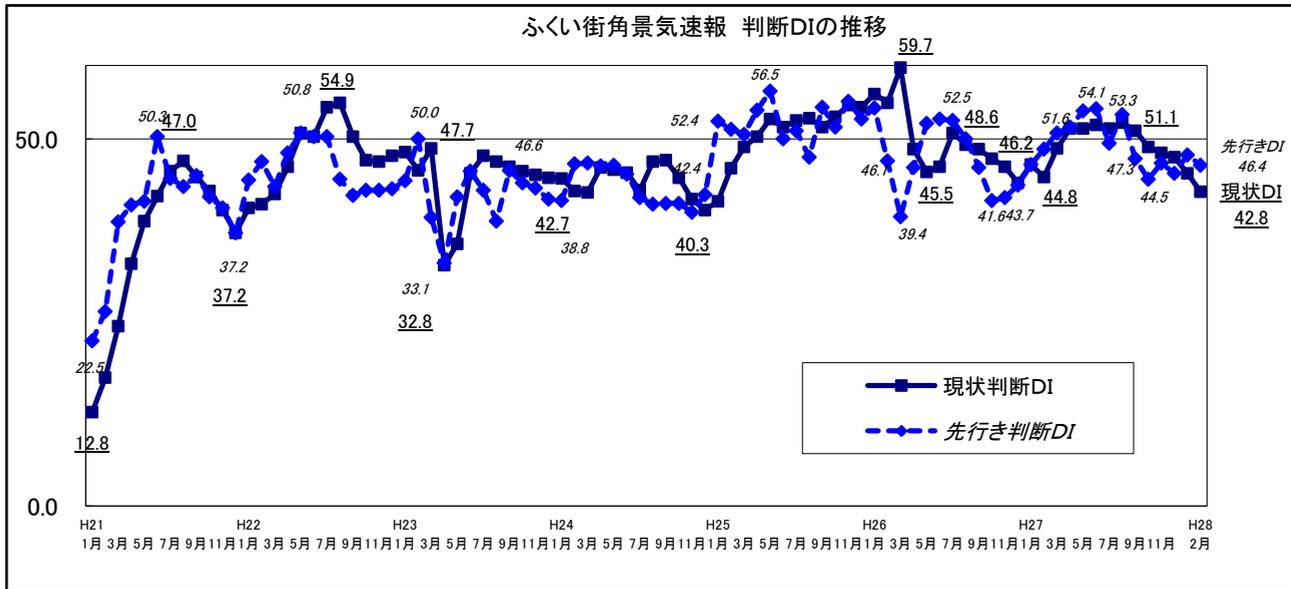
景気の現状判断DIは42.8となり、前月と比べ2.5ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは46.4となり、前月と比べ1.4ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 42.8 (前月比 ▲2.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.3ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ2.4ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月と同水準であった。
- (意見の主な内容)
- 受注に力がなく、前年並みを確保するのに苦労している。(製造業関連)
- 天候が一転して不順になり、来客数に悪い影響が出ている。(小売業関連)

■景気の先行き判断DI 46.4 (前月比 ▲1.4)

- 家計動向関連では、前月と同水準であった。
- 企業動向関連では、前月に比べ2.4ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ0.4ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 歓送迎会の時期になり、お弁当・オードブル需要が増えると見込んでいる。(観光業関連)
- 円高、株式の影響が实体经济への負の影響となって現れるのは必至。ただ、どの程度かは分からない。(運輸業関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H27 9	10	11	12	H28 1	2	(前月差)
合計		51.1	48.9	48.1	47.5	45.3	42.8	▲2.5
家計動向関連		50.0	51.1	49.5	48.9	44.6	41.3	▲3.3
小売		50.0	52.3	48.4	50.8	46.1	37.9	▲8.2
飲食		33.3	37.5	37.5	0.0	12.5	50.0	+37.5
サービス		54.2	52.5	56.3	52.3	45.8	50.0	+4.2
企業動向関連		50.8	44.0	44.5	43.9	43.5	41.1	▲2.4
製造業		52.2	43.8	42.0	42.4	39.3	36.9	▲2.4
非製造業		47.5	44.4	50.0	47.5	52.5	50.0	▲2.5
雇用関連		55.8	51.9	51.9	52.1	51.9	51.9	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H27 9	10	11	12	H28 1	2	(前月差)
良くなっている		2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		20.7%	13.6%	18.5%	15.6%	13.3%	11.1%	▲2.2
変わらない		58.7%	68.2%	55.4%	60.0%	58.9%	53.3%	▲5.6
やや悪くなっている		16.3%	13.6%	21.7%	18.9%	23.3%	31.1%	+7.8
悪くなっている		2.2%	3.4%	3.3%	4.4%	4.4%	4.4%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H27 9	10	11	12	H28 1	2	(前月差)
合計		47.3	44.5	46.7	45.3	47.8	46.4	▲1.4
家計動向関連		45.7	47.3	46.8	45.0	46.2	46.2	+0.0
小売		47.6	47.7	46.0	44.5	46.9	43.9	▲3.0
飲食		25.0	25.0	18.8	25.0	50.0	87.5	+37.5
サービス		45.8	55.0	58.3	50.0	43.8	45.5	+1.7
企業動向関連		48.4	39.1	46.9	45.5	50.8	48.4	▲2.4
製造業		47.7	38.6	48.9	44.6	46.4	44.0	▲2.4
非製造業		50.0	40.0	42.5	47.5	60.0	57.5	▲2.5
雇用関連		50.0	48.1	46.2	45.8	46.2	42.3	▲3.9

○回答別構成比

	年 月	H27 9	10	11	12	H28 1	2	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		16.5%	11.0%	10.9%	7.8%	14.4%	16.7%	+2.3
変わらない		58.2%	59.3%	65.2%	65.6%	56.7%	48.9%	▲7.8
やや悪くなる		23.1%	22.0%	19.6%	22.2%	25.6%	28.9%	+3.3
悪くなる		2.2%	6.6%	3.3%	3.3%	1.1%	3.3%	+2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	百貨店、ショッピングセンター	改装効果により、広域の集客につながっている。	
		坂井	レストラン	雪が少なく、天気がいいので売上はそこそこ良い。	
		福井	駐車場	利用台数、利用収入ともに前年比増となっている。	
		嶺南	旅館	昨秋以降、海外での当館の認知度が上がってきており、台湾・香港を中心に売上が堅調に推移しています。	
	企業 動向	福井	一般機械	3か月前と比べるとやや良くなったが、いまだに毎月連続して生産計画の下方修正が続いている。	
		丹南	建設業	前年同期と比較すると、受注量と市場の動きが鈍く感じられるが、取引先物件数は底堅く推移している。	
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	駅前の再開発で工事等による客数の減少傾向は変化がない。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	生鮮食品などは横ばいで推移している。バレンタイン関連の売上は好調だが、客単価は低下傾向である。	
		福井	スーパー	暖冬の影響により、ホットメニューの売上がいまいちである。	
		坂井	観光物産店	例年2月は売上のあまりよくない月であるが、今月は昨年を若干上回った。	
		福井	自動車販売・整備	売り上げ、受注状況、商談での感触を総合すると、景気が良くなっている感はない。	
		福井	ビジネスホテル	雪不足は解消されスキー客は増加しましたが、昨年の改装効果の反動がある。	
	企業 動向	奥越	繊維	受注に力がなく、前年並みを確保するのに苦労している。	
		丹南	眼鏡	3ヶ月前と比較すると、現在は各社注文を控えている感じで、様子見の状況である。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	積雪もなく買い物に出かける条件は良いはずなのに客足が伸びない。また、衣料、暖房器具いずれも暖冬のせいで売り上げが落ちている。
			福井	小売店	冬物商品の動きが悪かった。
			福井	小売店	天候が一転して不順になり、来店客数に悪い影響が出ている。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	必要のないものは安くても買わない傾向が強くなっており、インテリア雑貨などは苦戦している。
嶺南			スーパー	客数は前年並みで推移しているものの、一人あたりの客単価、買上点数が減少している。	
嶺南			大型小売店	客単価・客数ともによくはない。売上は低調である。	
奥越			土産品等販売店	財布のひもが固くなり、購買力が弱くなったと感じている。	
福井			旅行代理店	為替が急激に落ち込みを見せており、インバウンド、アウトバウンドともに旅行需要への影響を懸念している。	
企業 動向		福井	眼鏡	全国的に小売店で商品が売れていない状況である。	
		福井	石油関連製品販売	暖冬により冬季商品が売れていない。	
		坂井	IT関連	受注できている量に比べて、確保できる利益が下がってきている。	
		福井	運輸	ここ半年ほど前年比若干のプラスで売上が推移していたが、先月より前年比で同水準となってきている。	
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	客数が減り、売上も減少してきている。	
	企業 動向	丹南	電気機械	主要得意先の生産計画の下方修正を受け、販売実績・見通しが減少している。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由		
①良くなる	家計 動向	嶺南	レストラン	行楽シーズンに入るため、売上増を期待している。		
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	市街地再開発の「まちの駅」が今後オープンするので、商店街は連動して売り出しを開催したいと思っている。		
		坂井	小売店	春に向かい県外客が増える見込である。		
		福井	百貨店、ショッピングセンター	新生活需要を見込んでいる。		
		坂井	レストラン	お客様が外出しやすくなるので、売上増を期待している。		
		嶺南	旅館	春から桜という海外旅行者向けの切り口が非常に好調で、インバウンド旅行者が、宿泊需要を下支えしてくれると思います。		
	企業 動向	福井	一般機械	受注状況から、4月以降は今月よりは少し良くなるが、その後の見通しは不明である。		
		丹南	電気機械	季節トレンドもあるが、春先以降は需要が増加していく見込みである。		
		丹南	鉄鋼	2月3月の生産見込額、4月以降の受注状況から判断した。		
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	春物商品があまり動いていない。		
		福井	百貨店、ショッピングセンター	イベント以外の日常の食品に対する節約感が増している。		
		福井	百貨店、ショッピングセンター	円高、株安が個人消費には大きくは影響しないと思う。		
		福井	スーパー	物価、株安相場が不安定であり、景気への影響を懸念している。		
		福井	観光物産店	歓送迎会の時期になり、お弁当・オードブル需要が増えると思込んでいる。		
		福井	自動車販売・整備	良くなる事を期待はしているが、これといった好材料が見当たらない。		
		坂井	観光・レジャー施設	春のイベントの開催が活発となり期待しているが、先行きはまだ何とも言えないところがある。		
		福井	旅行代理店	今後の株安の値動き次第だが、マーケットが冷え込めば春～夏旅の予約落ち込みが想定される。		
	企業 動向	坂井	繊維	世界的な金融情勢の変化により不透明感がある。		
		奥越	繊維	為替の変動や国内の消費動向など、心配事があるが、前年並みの受注は確保できるのではと思われる。		
		福井	運輸	円高、株式の影響が实体经济への負の影響となって現れるのは必至。ただ、どの程度かは分からない。		
		④やや悪くなる	家計 動向	坂井	スーパー	円高、株安などにより、消費意欲が停滞するのではと思う。
				嶺南	大型小売店	暖冬だったということもあり、今後はエアコンなどの夏物商品に力を入れるが、見通しは明るくない。
奥越	土産品等販売店			昨年の新幹線効果が今年は弱くなると見込んでいる。		
福井	ビジネスホテル			昨年は「北陸新幹線」開通と施設の改装効果があったので、今年はその反動減があると思う。		
企業 動向	福井		繊維	4月～5月は例年受注が下がってくるシーズンだが、今年は大きく落ち込むと予想している。		
	丹南	繊維	現在の状況下では先が読めない。			
	坂井	一般機械	株価の低下、急激な円高により新年度に対し警戒感が強く設備投資を抑える傾向になるのではないかと。			
	福井	石油関連製品販売	円高・原油の下げ止まりなどが悪い影響をもたらすと思う。			
	福井	運輸	今月の水準を踏まえると、今後、前年比若干マイナスの水準に入るのではないかとと思われる。			

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)